

やすかめ号が優秀賞1席!

第47回沖縄県畜産共進会

11月5日、南部家畜市場(糸満市)において、令和3年度第47回沖縄県畜産共進会が開催されました。若雌1類の部で知念直喜さん出品のやすかめ号が優秀賞第1席、成雌2類の部で翁長豊さん出品のゆります号が優秀賞第2席と、出品牛2頭とも上位入賞し、今回の大会では、久米島町の牛は農家さんの飼養管理技術の高さと仕上がりの良さを感じました。

令和4年10月には、5年に1度行われる第12回全国和牛能力共進会に向けて、大きく弾みをつける大会となりました。



久米島の自然文化を学ぶ

第39代ミス沖縄が離島研修

11月15日、離島研修で久米島を訪れている第39代ミス沖縄の岩本華奈さん(スカイブルー)、山里ひかるさん(コバルトブルー)、新里瑞紀さん(クリーングリーングレイシャス)が、桃原副町長を訪れました。ミス沖縄の3名は、久米島の魅力を学ぶ研修を通して県内外や海外に広くその良さをPRしたいと意欲を見せました。桃原副町長は、「しっかりと久米島のことを学びPRしてほしい」と激励を述べました。

妊婦や新生児の健康を守る

母子保健奨励賞受賞

11月24日、公立久米島病院の助産師、湯本律子さんが、大田町長に母子保健奨励賞の受賞報告を行いました。湯本さんは、産婦人科医が常駐しない久米島で、看護師・助産師として、新生児から高齢者まで幅広い対象に看護を提供しています。島外の出産施設に行く妊婦には、島にいる間も産後も安心安全に過ごせるようセルフケア指導、ケア介入を行ったり、新生児訪問、産後ケア事業、学校への出前講座等にも関わるなど、院内に留まらない多職種で連携した包括的妊産婦ケアにも力を入れていて、その功績が高く評価され母子保健奨励賞が贈られました。



伊良部漁協と初コラボ

漁協満祭2021

12月11日、久米島漁協とくめじまDMOによる「久米島漁協満祭2021」が開催されました。会場にはたくさんの来場者が訪れ、美味しい久米島の海の幸を堪能していました。移動水族館、魚つかみ取り体験、海藻で作る押し花体験にはたくさんの子ども達が参加し、賑わいを見せました。久米島漁協の田端組合長は、「念願の漁協満祭を開催でき、漁協職員・漁協者共に祭の成功に一丸となって取り組めた事が何よりも嬉しい」と笑顔で述べました。